

外国語活動学習指導案

指導者 教諭 H R T 森廣 武志

A L T Nyakoa Lorna

1 日 時 令和元年7月10日(水)第6校時

2 学 年 第6学年(8名)

3 単 元 What time do you get up?

～伝えようあなた的一天、そして友達的一天～(Hi, friends! 2 Lesson6)

4 単元について

- 本単元は、A L Tや友達の1日の生活の時刻を聞いたり、自分の1日の生活を時刻に合わせて表現したりしながら、時刻の言い方や生活の中の動作を表す言い方に慣れ親しむこと、また、外国の小学生の起床や登校などの時刻を聞いて自分の生活と比較したり、様々な人が1日をどのように過ごしているのかを尋ねたり伝えたりすることで、共通点や相違点等を発見する楽しさを味わわせ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度につなげることをねらいとしている。
- 本学級の児童は、外国語活動の学習において、概ね意欲的に取り組んでいる。A L Tから発せられる言葉や表現に対する反応もよく、関心もある児童が多い。しかし、人前で話すときは、自信の無さや恥ずかしさから下を向いて小さい声で話すことが多かったり、発音の不明瞭さも見受けられたりする。笑顔、身振り手振りなどといった非言語でのやり取りを含め、外国語活動の目的でもある「コミュニケーションを楽しむ」という点において相手意識を持ったコミュニケーション能力をもっと身につけさせていく必要がある。また、今後の中学校生活を見据え、指導を工夫していく必要もある。
- 指導に当たっては、はじめに時刻の言い方を知り、次に生活を表す表現や時刻を尋ねたり答えたりする表現を知る。絵カードやゲームなどを通して、しっかりと発音させたあと、何度も繰り返し練習させることで「What time do you~? / I ~ at . . .」などの新しい表現にもしっかりと慣れさせていく。

本時においては、友達理解の上でも、あらためて自分と友達の共通点を見つけさせるゲームや活動を仕組んでいく。固定化された友達関係の中でも、会話を通じたコミュニケーションのやり取りを通して、友達の新たな一面に気づき、その後の日常生活にも活かしていければと考える。

本単元で育てたい資質・能力

①課題発見・解決力	
②表現力	○
③コミュニケーション能力	◎
④チャレンジ精神	○
⑤自らへの自信	

5 単元の目標

- ・積極的に自分の一日を紹介したり，友達の日を聞き取ったりしようとする。

【コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

- ・生活を表す表現や，一日の生活について時刻を尋ねたり簡単な表現を書き写したりすることに慣れ親しむ。

【外国語への慣れ親しみ】

- ・世界には時差があることに気付き，世界の様子に興味をもつ。

【言語や文化に関する気付き】

6 単元の評価規準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する気付き
相手意識を大切にして自分の一日を紹介したり，友達の日を聞き取ったりしている。	生活を表す表現や，一日の生活についての時刻を尋ねたり答えたりしている。	世界の様子に興味を持ち，世界には時差があることに気付いている。

7 単元計画（全3時間）

時	目標	主な活動	評価			
			コ	慣	気	評価規準<方法>
1	<ul style="list-style-type: none"> ・英語での生活を表す表現や時刻の言い方，尋ね方を知り，慣れ親しむ。 <p>表現力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・英語での生活を表す表現や時刻の言い方，尋ね方を知り，練習する。 ・音声を聞いて，さくらと自分の一日を比べる。 		○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・生活を表す表現や時刻の言い方，尋ね方の違いに気付いている。 ・生活を表す表現や時刻を表す表現に慣れ親しんでいる。 <p><行動観察・教科書></p>
2	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の時刻について知り，生活を表す表現や時刻を尋ねる表現に慣れ親しむ。 <p>表現力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の時刻を聞いて，地図の都市と絵を線で結ぶ。 ・先生の起床，登校，就寝の時刻を予想して書き，実際の時刻を尋ねて回答を書く。 		○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・世界と日本には時差があることに気付き，その違いを知ったり，それぞれの国とつながっていることに気付いたりしている。 ・生活を表す表現に慣れ親しんでいる。 <p><行動観察・教科書></p>

3 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> 友達と生活時間を聞き合う活動を通して、いろいろな生活時間の使い方があることに気付き、お互いを認め合う。 <p>コミュニケーション能力</p>	<ul style="list-style-type: none"> 1日の生活についての時刻を尋ねたり聞き取ったりする。 いろいろな生活時間の使い方があることに気付く。 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 生活を表す表現や知りたい時刻を尋ねる表現に慣れ親しんでいる。 1日の生活についての時刻を相手に尋ねたり聞き取ったりしている。 <p><行動観察・教科書></p>
-----------	---	---	---	---	---

時 数			本単元で扱う単語・表現
1	2	3	
○	○	○	Hello/Good afternoon/ How are you? / I'm~.
○	○	○	1(one),2(two),3(three),4(four),5(five)・・・60(sixty)
◎	◎	○	What time is it? /It's~.
○	◎	◎	What time do you~? /I ~ at
○	◎	◎	get up/ play basketball/eat dinner/swim/take a bath/watch TV/ clean my classroom/ play the piano/go home/eat breakfast/go to school/ study at school/ play soccer/go to bed/ eat lunch/study at home

◎：特に扱う表現，○：できれば扱いたい表現

8 本時案

(1) 本時の目標

友達と生活時間を聞き合う活動を通して、いろいろな生活時間の使い方があることに気付き、お互いを認め合うことができる。

(2) 学習の流れ（3時間目／全3時間）

児童の活動	HRT の活動 指導上の留意点 (※)	ALT の活動 指導上の留意点 (※)	評価規準 【観点】 (評価方法)
1. あいさつをする。 Let's start English class. Good afternoon. How are you? I'm (fine/happy/hungry/sleepy.)	※ALTにあいさつをしたり、ALTからの質問に答えたりして、ALTとのコミュニケーションに慣れ親しませる。	・あいさつをする。 Good afternoon, everyone. How are you? I'm fine.	
2. 本時のめあてを確認する。	Today's goal is~.		

友達はどんな1日を過ごしているのか、お互いに尋ね合おう。

3. 生活を表す表現 (生活カード) を英語で表現する。

get up, play basketball, eat dinner, swim, take a bath, watch TV, clean my classroom, play the piano, go home, eat breakfast, go to school, study at school, play soccer, go to bed, eat lunch, study at home

※既習の、生活を表す表現 (絵カード) を黒板に掲示し、ローナ先生に続いて発音させることで、表現を思い出させ、慣れ親しませる。

Please repeat after Lorna sensei.

Repeat after me.

4. キーワードゲームをする。

※キーワードを表す
Look this card.
Keyword is "get up"

※単語を言った後、児童に続けて発音させながら進める。

5. リズムチャンツをする。

※『What time do you~?』
『At・・・』の話型カードも提示する。

6. 友達の1日の生活時間についてインタビューする。

(HF2 : Activity2)

① ワークシートに自分の1日の時刻を記入する。(3項目)

※ALTとデモンストレーションを行う。

Look at us.
Demonstration.

※HRTとデモンストレーションを行う。

Look at us.
Demonstration.

② 友達(相手)の生活時間を聞き合う。

HRT: Hello.

ALT: Hello.

(janken)

HRT: What time do you ①get up?

ALT: At seven.

ART: What time do you get up?

HRT: At six thirty.

(②&③)

HRT&ALT: Thank you. See you.

※先週の日曜日について、「①起きた時間」「②その他の時間」「③寝た時間」の3項目について記入させる。

7. 本時の振り返りをする。

※活動後の気づきをワークシートに書く。

・生活を表す表現や知りたい時刻を尋ねる表現に慣れ親しんでいる。

【慣】
(行動観察)

・1日の生活についての時刻を相手に尋ねたり聞き取ったりしている。

【コ】
(行動観察)

<p>8. あいさつをする。</p> <p>Let's finish English class. Thank you very much. Good-by. See you.</p>	<p>※児童の活動でよかったところを評価し、次時の活動への意欲をもたせる。</p> <p>Thank you. See you.</p>	<p>※児童の良かったところを英語で評価し、次時への意欲をもたせる。</p> <p>Thank you. Good-by. See you.</p>	
--	--	--	--

(3) 板書計画

7/10 What time do you get up?

友達はどんな1日を過ごしているのか、お互いに尋ね合おう。

天気

Wednesday

July 10th

get up

play
basketball

eat
lunch

play
baseball

study at
school

eat
breakfast

play
the piano

take
a bath

go home

eat dinner

go to
school

Watch
TV

study
at home

swim

clean
my classroom

go to
bed

What time do you~?

At